



令和6年8月8日
福島県農業総合センター
(福島県病虫害防除所)

果樹の害虫「クビアカツヤカミキリ」の注意喚起について

モモなどの果樹やサクラを加害する特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の発生が全国で拡大しており、隣県の栃木県や茨城県での発生が確認されていることから、本県への侵入を警戒しております。

本種は、農地や庭木、公園など様々な場所で発生することから、多数の人の目による監視が早期発見のうえで重要です。そこで、関係機関が連携し、本種の発生県と隣接する県南地方において、下記のとおり注意喚起を行います。

県民に広く周知したく、是非、取材をお願いいたします。

記

- 日時 令和6年8月13日(火)
(1) 11時00分～11時30分
(2) 14時30分～15時00分
- 場所 (1) 道の駅 はなわ(塙町)
(2) (株)JAサービス夢みなみ
り菜(さい)あん(白河市)
- 内容 チラシ(別紙)の配布・説明



(写真提供 県農業総合センター果樹研究所)

4 対応者

外来カミキリバスターズ(外来カミキリの根絶と拡大・侵入防止を目的に設立された団体)、県自然保護課、県県南農林事務所、県病虫害防除所

5 取材について

取材対応は事前受付とさせていただきますので、下記お問い合わせ先に、令和6年8月9日(金)16:00までに御連絡をお願いします。

6 その他

公益社団法人福島県植物防疫協会と連携し、本年7月に子供向けのポスターを作成し、県内の各小学校や児童クラブなどに約600部を配布いたしました。本ポスターにつきましても、掲示させていただきます。

また、農業総合センターまつり(9/7)では外来カミキリバスターズを講師に、セミナーを行います。

この件に関する問い合わせ先
福島県農業総合センター安全農業推進部 部長 菅野 英二
電話 024-958-1709

注意！！

令和6年8月
福島県自然保護課
福島県環境保全農業課
福島県農業総合センター

クビアカツヤカミキリ

見つけたら大至急ご連絡を！！

- 本種は本県未確認（**隣県での発生あり**）の**特定外来生物**で、果樹類やサクラでの被害が懸念されています！



クビアカツヤカミキリ成虫
(28~37mm)



被害の様子

排出されたかりんとう状のフラス



チャイロホソヒラタカミキリ
(8~15mm、クビアカより小)

(写真提供：栃木県)

(写真提供 福島県農業総合センター果樹研究所)

<特徴>

- 成虫は28~37mmで**胸部が鮮やかな赤色**、頭部・腹部は黒色でツヤがある（間違いやすいチャイロホソヒラタカミキリとは、首の形、大きさで区別）。幼虫は樹の中で2~3年過ごし、成虫は6月~8月にかけて発生する。
- モモの害虫**で発生地では**壊滅的な被害**が発生している。他にウメ、スモモ、オウトウ、サクラなども加害する。隣県では、直売・自家消費目的の小規模な果樹植栽地（スモモやウメ）での初被害が確認される事例がある。
- 樹体内部を食害し、**大量のフラス**(木くずと糞が混じったもの)を排出する。フラスの特徴は**かりんとう状**である。

確認年	確認地域（14都府県）
2012年	愛知県
2013年	埼玉県
2015年	群馬県、東京都、大阪府、徳島県
2016年	栃木県
2017年	和歌山県
2019年	奈良県、茨城県* 三重県*
2021年	神奈川県*
2022年	兵庫県
2024年	京都府*

(2024年8月現在、*は農作物被害がないため特殊報発表なし)

★本種を見つけた場合や疑われる場合は、以下の連絡先までご連絡ください。なお、「飼育」や「生きたままの運搬」は禁止されています。

福島県自然保護課(024-521-7210)

最寄りの農林事務所農業振興普及部・農業普及所

農業総合センター安全農業推進部発生予察課 (024-958-1709)